

自己資本規制比率の状況

【2022年3月31日現在】

第一プレミア証券株式会社

(単位:千円)

基本的項目	(A)	176,460
補完的項目	(B)	133,200
その他有価証券評価差額金(評価益)等		—
金融商品取引責任準備金等		3,200
一般貸倒引当金		—
長期劣後債務		—
短期劣後債務		130,000
控除資産	(C)	11,130
固定化されていない自己資本	(A)+(B)-(C)=(D)	298,530
リスク相当額	(F)-(G)=(E)	129,208
市場リスク相当額		—
取引先リスク相当額		29,957
基礎的リスク相当額		99,250
控除前リスク相当額	(F)	129,208
暗号資産等による控除額(第17条関係)	(G)	—
自己資本規制比率	(D)/(E) × 100%	231.0%

(注) 補完的項目の短期劣後債務130,000千円は、劣後特約付金銭消費貸借契約に基づく借入金となります。

なお、同債務の借入契約日、及び借入弁済期日は、以下のとおりとなります。

内、3,000万円の借入金：〔借入契約日：2020年2月20日〕〔借入弁済期日：2022年6月30日〕

内、5,000万円の借入金：〔借入契約日：2020年7月31日〕〔借入弁済期日：2022年8月31日〕

内、5,000万円の借入金：〔借入契約日：2020年10月15日〕〔借入弁済期日：2022年10月31日〕

(注) 本表は、金融商品取引法第46条の6第3項の規定に基づく自己資本規制比率を記載した書面であり、

全ての営業所に備え置き、公衆の縦覧に供することとされております。

(注) 単位未満の数値は、切捨て表示しております。